

2023年12月25日

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

国内市販用タイヤ出荷価格の改定について

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社は、国内市販用タイヤのメーカー出荷価格について夏用タイヤ・オールシーズンタイヤを2024年3月1日より、冬用タイヤは2024年7月1日より、それぞれ改定を致しますのでお知らせいたします。

タイヤの原材料価格に加えて生産や供給に関わるエネルギー費などが依然として高値で推移しています。当社では、引き続きコスト削減努力を行ってまいりましたが、企業努力のみでこれを吸収することは困難であると判断し、再度の価格改定を決定いたしました。

今回の価格改定の詳細は以下の通りです。

1. 対象商品：国内市販用タイヤ
 - コンチネンタル乗用車用タイヤ（夏・冬・オールシーズン）
 - トラック用タイヤ（夏・冬・オールシーズン）
 - バイキング、ギスラベッド、ゼネラルタイヤブランド（夏・冬）
2. 改定率：平均 5%（改定率は商品、サイズにより異なります）
3. 実施時期：
 - ① 夏用タイヤ・オールシーズンタイヤ：2024年3月1日（金）
 - ② 冬用タイヤ：2024年7月1日（月）



【コンチネンタル社について】

コンチネンタルは、人とモノがつながる持続可能なモビリティのために、先駆的な技術とサービスを開発しています。その歴史は 1871 年にさかのぼり、現在はテクノロジーカンパニーとして車両、機械、交通、輸送のための安全で効率的、インテリジェントでアフォーダブルなソリューションを提供しています。2022 年度、売上高は 394 億ユーロで、世界 57 の国と地域に約 20 万人の従業員を擁しています。

【コンチネンタル タイヤ部門】

タイヤ部門は、モビリティをより安全に、よりスマートに、より持続可能にするタイヤソリューションをお客様に提供します。コンチネンタルタイヤの製品ポートフォリオは、乗用車用タイヤ、トラック・バス用タイヤ、二輪車用タイヤ、特殊タイヤ、そしてフリートやタイヤ販売店向けのスマート・ソリューションサービスが含まれています。コンチネンタルは 150 年以上にわたって最高のパフォーマンスを提供し続ける、世界的な大手タイヤメーカーの 1 社です。2022 年度のタイヤグループ部門の売上高は 140 億ユーロで、全世界で 57,000 人の従業員を擁し、20 の生産拠点と 16 の開発拠点を有しています。

【スポンサーシップ】

コンチネンタルタイヤは、電動 SUV オフロードレース『エクストリーム E』のプレミアム・パートナー、AFC が主催する代表チーム大会のオフィシャル・パートナー、ツール・ド・フランスのメイン・パートナーです。

【コンチネンタルに関する情報】

- 日本語公式 WEB サイト : <https://www.continental-tires.com/jp/ja.html>
- 日本語公式 Facebook : <https://www.facebook.com/continental.japan>
- 日本語公式 Instagram : https://www.instagram.com/continental_tire_japan/?hl=ja
- 日本語公式 YouTube : https://www.youtube.com/channel/UC2mp8bKnBuBVFz55tLsM_Xg
- 日本語公式 X (Twitter) : https://twitter.com/Continental_jp

《報道関係各位からのお問い合わせ先》

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

PR&コミュニケーション 宮川

Mail : continental.jp@conti-tire.jp